

いちご栽培管理 (H31.6.)

(有) 丸 富

5月は雨が少なく、春を越えて真夏のような暑さになった。また、麦が色づく頃や収穫頃はスリップスが多く発生し、収穫後期の果実に影響が出た。病害の発生は少なかった。

親株の病害対策

健全な親株から苗採りすることが大切。病害が多発する前に、健全な親株の育成を心掛ける。

健全な苗(株)の育成に**ハイプロ 50.0(2袋)/m**を培土に混ぜる。

親株に**天地の恵み 500倍**と**サンミネーラ 5,000倍**を1~2回葉面散布(又は灌注)する。

発根促進

根が張り充実した健全な株を育成する分化が進み、ランナーが多く発生する。

ランナー発生促進に**天地の恵み 500倍(又はバイオシャングリーン 500倍)**と**シリカアップ 10,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を1ヶ月に2回、灌注(又は散水)する。

ランナーの病害対策

遠日点の新月頃はカビ類など病害が発生しやすい。特に低気圧の通過時は病害が拡がりやすいので、天気にも注意する。

病害の事前対策に**サンミネーラ 1,000~2,000倍**と**時を越えた贈り物 1,000~2,000倍**を葉面散布する。

徒長対策

充実した根張りが良い苗を育成できるように、微量要素やCa、Mgを適度に施用する。

徒長対策に**スーパーカル雅 500倍(又はウルカル 1,000倍)**と**サンミネーラ 3,000倍**を灌注(又は散水)する。

害虫対策

害虫は満月過ぎに繁殖するので、注意深く観察する。害虫の被害が発生する前に、事前対応で予防、又は忌避および樹勢強化を行う。

害虫対策に**バイオアクトTS 2,000~3,000倍**と**天然ミネラル 2,000~3,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を7~10日毎に灌注する。

※天然ミネラルの代わりに、海藻のエキス3,000~5,000倍、ストップアール 1,000~2,000倍でもいい。

追肥(液肥)

少量多回数で灌水、散水する。施用量は土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	1,000~2,000倍	} 5~7日毎に灌水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(又は天地の恵み)	2,000~3,000倍	
サンミネーラ	5,000~10,000倍	
バイオアクトTS	3,000~5,000倍	

※サンミネーラの代わりに、シリカアップ 5,000~10,000倍、海藻のエキス 5,000~10,000倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)